



## 大山

# Oyama



### 平和と繁栄を願って

大山小・中学校小グラウンドでオリーブ植樹実行委員会による植樹が行われた。大山町では平成25年から大山小学校の6年生がイスラエルの小学生と文通事業を行っている。今回は、国際交流に関心を持ってもらおうと、イスラエル大使館から2本のオリーブの苗木が贈られた。「平和の木」「繁栄の木」と命名され、イスラエルとの友好のシンボルとなった。



### こんなに大きくなりました！

2月13日、おおやまこども園で生活発表会が開催された。今年は新型コロナウイルス感染症対策のため、保護者が密にならないよう、年齢別に3部構成に分けて行われた。園児たちはお気に入りの衣装に身を包み、劇やダンスなど本番に向けて練習してきた成果を精一杯出し切っていた。園児たちの成長した姿に、保護者からは大きな拍手が送られた。

## 上津江

# Kamitsue



### 互いの技を競い合う！

2月27日、広川運動広場で「第15回上津江体育協会会長杯ゲートボール大会」が開催された。約20人が4チームに分かれて6試合を行い、メンバーが協力し合って作戦を考えながらチームプレーを楽しんでいた。普段は町内2か所の練習場で週1回程度の練習を行っている。久しぶりの集まりに笑顔あふれる大会となった。



### 地元の災害リスクを再確認

2月24日、住民自治組織「生き生きかみつえ」主催で「日田市体験型防災プログラム事業」講演会が上津江体育館で開催された。大分大学の鶴成悦久教授からドローンで撮影した令和2年7月豪雨災害の現場映像とハザードマップをもとに、災害リスクや避難行動について説明を行った。参加者が早めの避難の重要性を再認識することができた。



## 中津江

TOWN TOPICS IN HITA

# まちの話題

# Nakatsue



### 「先生」は地域の先輩！

2月10日、津江中学校の2年生7人が郷土料理作りに挑戦した。この日のメニューは、とつきん寿司とけんちん汁。指導したのは中津江の食生活研究グループ「友菜会」の皆さんで、10年以上前からこの調理実習に協力している。生徒たちは「小さく切ると食べやすいよ」「上手、上手！」などと声を掛けてもらいながら、材料の切り方から味付けまで丁寧に教わった。

津江中学校では「地域とともにつくる学校」の運営に取り組んでいる。今回も、地域の多様な人材に協力してもらいながら、生徒たちの成長を育む授業となった。生徒からは「とてもおいしかった」「また作ってみたい」などと楽しそうな声があがっていた。



### 山里に春到来

桃の節句を祝う催しとして、鯛生金山で雛人形の展示が3月21日まで行われた。展示されたのは、市内の杖立地区などから提供された複数の大きな雛段飾りで、訪れた観光客を出迎えていた。鯛生金山では、この他にも地元産の山菜等を使った料理の提供をはじめ、オリジナルの土産物を準備するなど、本格的な春の観光シーズンを迎えている。



### 中津江の「宝物」を再発見

中津江むらづくり役場では、観光や産業の振興に取り組む「つくる部会」の皆さんが、地元の貴重な資源を再発見する活動を行っている。2月7日は丸蔵自治会を訪れ、的ほがし祭と餅搗祭で有名な宮園津江神社などを探訪。ドローンによる空撮も行い、今後は村内全域の情報をインターネットで紹介するなど地域づくりに生かしていく。